

令和7年11月5日

進路説明会

今日は、お忙しいところ進路説明会にお集まりいただきありがとうございます。

高校入試は、人生の通過点です。第1希望の高校に入学できなくても自分の夢を叶え第1希望の就職につく人もいれば、第1希望の高校に入学しても、自分の第1希望の就職につけなかった人もいます。大切なのは、自分で決めた進路に向かって、どれだけがんばり、自分の進んだ高校でどれだけ努力できるかだと思います。そのために、自分が努力できる高校選びを大人の、保護者の方と我々教員が一緒になってサポートしていくことが大切です。

近年は、自分のやっているスポーツで高校を頑張ろうとか、成績を活かして特待生で入学しようという生徒さんも多くいます。入試はすべてそうですが、特にそういった入試をする人は、邑久中学校を代表して入試を受けることになります。自分の普段の行いは邑久中学校を代表するにふさわしいかもう一度自分を見つめてほしいと思います。

入試は、団体戦と言われます。自分たち1人1人の態度や行いが、後輩の入試にも影響します。邑久中学校の生徒なら大丈夫と、高校の先生から言ってもらえるそんな、学校生活をおくっていきましょう。

近年の入試では、保護者の方と本人が高等学校のシステムにアクセスし、願書を出願し、受験料を支払うことになっています。これまでのように、中学校で願書を作成し、受験料を預かり出願をするやり方から、本人、保護者の責任で受験するやり方に代わっています。

学校では、エントリーのやり方をはじめ、進路決定のお手伝い等、学校のできるサポートをしっかりとさせていただきます。

そのためには、今日の説明だけでなく、普段からの学年の情報提供や指導をしっかりと聞いていただいて、間違いのないようにお願いします。

大切なのは、期限を守ること、親権や住所、住民票に関することは正確に担任に伝えることです。

今年も3年団と生徒、保護者が一体となって大変な入試を乗り切っていきましょう。